

基本目標3 スポーツを「ささえる」 施設の充実と人材の育成

5年後の目標

誰もが気軽に安全に利用しやすい施設の運営
スポーツを支える人材の育成と確保

施設の維持	●安全に利用できることを最優先とした計画的な維持修繕 ●清潔な管理、こまめな補修、補てん
施設の充実	●健康スポーツゾーンの完成 ・総合運動場管理棟の改築及び総合運動場内のトイレの集約 ・艇庫の移設 ・鍊成の家・艇庫を改修し健康増進施設を整備
施設の利用促進	●平日昼間の体育施設の利用促進 ●親子や高齢者が気軽に利用できるための周知 ・体育施設無料開放の実施
スポーツ実施における安全確保	●スポーツ安全保険の加入促進 ●スポーツ団体等への応急手当講習の普及啓発
外部指導者、部活動指導員の配置	●部活動指導員の配置を目指す
スポーツ指導者、サポーターの育成、確保	●スポーツ推進委員やNPO下諏訪町体育協会との連携 ●スポーツボランティアなどの人材の確保 ・体育協会、スポーツ団体への支援

基本目標4 スポーツを「ひろめる」 町民総スポーツ参画の推進

5年後の目標

スポーツを通じた交流を促進し、活力のある元気な町
心身ともに健康な町民を育てる

「健康スポーツ都市」の宣言	●町民総スポーツ参画を目指すため「健康スポーツ都市」の宣言
運動・スポーツを通じた地域コミュニティーの活性化	●地区行事のレクリエーションやスポーツ大会を通じた子どもから高齢者まで幅広い世代間の交流
スポーツを通じた国際交流の推進	●2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会やホストタウン事業の推進を好機として、スポーツを通じた国際交流の推進
スポーツツーリズムの推進	●観光とスポーツを組み合わせた、スポーツツーリズムの推進 ●観光に健康増進を加味した楽しむ体力づくりの推進
スポーツ合宿の誘致	●旅館組合、観光部局と連携し合宿の誘致
健康スポーツゾーンの周知と利用者の拡大	●健康スポーツゾーンが、コミュニティーの場、健康づくりの場として、にぎわい、活発に各施設の利用の拡大が図られるよう啓発 ・みずべフィットネスの開催

健康スポーツ都市宣言

わたくしたちは、生涯にわたって健康づくりを心がけ、スポーツに親しみながら、地域のふれあいを通じて、明るく活気のあるまち「しもすわ」の実現をめざし、ここに「健康スポーツ都市」を宣言します。

- 1 健康に関心をもち、運動不足や生活習慣を改善して健康長寿のまちをつくります。
- 1 規則正しい生活とバランスの良い食事を心がけ、健やかな心と体をはぐくみます。
- 1 定期的な健康診断で病気や介護を予防し、思いやりと支えあいのまちを築きます。
- 1 すすんで年齢や体力に応じたスポーツに親しみ、明るく元気なまちをめざします。
- 1 健康づくりと生涯スポーツを地域に広め、まち全体にふれあいの輪をひろげます。

平成30年6月30日制定

スポーツのまちしもすわ

第2期下諏訪町スポーツ推進計画

発行・編集／下諏訪町教育委員会

教育こども課 スポーツ振興係

〒393-0087 長野県諏訪郡下諏訪町4611番地11

T E L 0266-27-1455

F A X 0266-27-0511

スポーツのまち しもすわ

第2期

下諏訪町スポーツ推進計画

「生涯一町民ースポーツ」で生涯スポーツ社会の実現



平成30年（2018年）4月

下諏訪町

■ 計画策定の趣旨

町では、平成25年度（2013年度）から平成29年度（2017年度）まで5年間のスポーツ推進計画を策定し、「生涯一町民ースポーツ」を基本理念として、「学校と地域における子どもの運動・スポーツ機会の充実」、「町民の運動・スポーツ参加機会の充実や環境の整備」、「運動・スポーツ施策による豊かな高齢社会の実現」、「多方面にわたるスポーツの果たす役割の活用」の4つの基本目標を立て生涯スポーツ社会の実現に努めてきました。

ここで平成25年度（2013年度）から5年間のスポーツ推進計画の計画期間が満了となること、また国のスポーツ基本計画の改定を受け、これまでの取り組みをより一層推進するとともに、町民の体力向上、健康増進のため、いつでも、どこでも、気軽にスポーツに取り組める環境づくりと、地域の活性化を推進するため、新たな5年間のスポーツ推進計画を策定するものです。

■ 基本理念、基本目標

ルールに則り他者と競い合う競技スポーツのみならず、健康増進を目的としたウォーキングやラジオ体操、家族や仲間とのレクリエーションなど、子どもから高齢者まで誰もが生涯にわたって運動・スポーツに親しみ、健康で生きがいに満ちた豊かな暮らしと活力あるまちづくりの実現を目指し、第1期計画に引き続き「生涯一町民ースポーツ」を基本理念として定めます。

また、4つの基本目標に基づき、各施策を展開します。

基本1目標 スポーツを「みる」 感動から始まるスポーツへの関心

スポーツに無関心であった人が、スポーツを「みる」ことで感動し、刺激を受けることで関心を持ち、ひいてはスポーツを「する」ことへのきっかけとなるよう、イベント等の開催や大会の誘致に努め、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を好機として、町全体のスポーツに対する関心を高めます。

基本2目標 スポーツを「する」 生涯を通じたスポーツの実践

町民一人ひとりが、年齢や生活状況に応じて実施できるスポーツを見つけ、生涯にわたって運動・スポーツに親しむことができる環境づくりを推進します。また、生涯スポーツに結びつくきっかけとなる様々な機会の提供に努めます。

基本理念

生涯一町民ースポーツ

基本3目標 スポーツを「ささえる」 施設の充実と人材の育成

町民がいつでも、どこでも、気軽にスポーツに取り組めるよう、施設の維持管理を行うとともに、利用者の要望に応じた設備の充実に努め、施設の利用促進を図ります。

また、スポーツを始めたい人やより楽しみたい人を、指導・サポートする人材の育成を図ります。

基本4目標 スポーツを「ひろめる」 町民総スポーツ参画の推進

スポーツと観光資源を掛け合わせたスポーツツーリズムの推進、オリンピック・パラリンピックの事前合宿や学生の合宿誘致等により、スポーツを通じた交流を促進し、地域の活性化を図ります。

■ 施策の展開

基本目標1 スポーツを「みる」 感動から始まるスポーツへの関心

5年後の目標
スポーツへの関心を深め、自発的なスポーツの実践につなげる
1年に1度も運動・スポーツを行わない人を28%→10%以下にすることを目指す

これまでスポーツに関わってこなかった人への働きかけ	●「みて」楽しめるスポーツイベント等の開催、誘致 ●軽体操、ニュースポーツ等の出前講座の実施 ●スポーツ体験コーナーの開設
「体育」から「スポーツ」への意識改革	●自発的に幅広い運動に親しむ「スポーツ」への意識改革 ・体育係からスポーツ振興係へ名称を変更
東京オリンピック・パラリンピック事前合宿の誘致	●トップアスリートとの交流によりスポーツへの関心を高めるため、東京オリンピック・パラリンピックボート競技の事前合宿誘致を目指す
国民体育大会競技会の誘致	●2027年国体の競技会の誘致を目指す
女性のスポーツ参画の推進	●女性のニーズに合うスポーツ、親子で参加できるスポーツの機会提供 ●女性が施設を利用しやすい環境の整備

基本目標2 スポーツを「する」 生涯を通じたスポーツの実践

5年後の目標
年齢、生活状況に応じたスポーツの推進による生涯スポーツ社会の実現
体力合計点51点→54点台(全国平均値)となることを目指す
週1回以上運動・スポーツを行う人を51%→65%以上(全国目標)となることを目指す

子どもの運動の習慣化と体力向上	●家庭の中から運動の習慣化と、規則正しい生活習慣の啓発
学校体育の充実	●生涯にわたってスポーツに親しむ意識づけができるような体育学習 ●体育協会、地域クラブとの連携によるスポーツ実施環境の整備 ●外部講師の活用による競技力の向上
環境を活かしたスポーツの推進	●町ならではの環境を活かしたスポーツによる、地域の活性化 ・下諏訪レガッタの開催・氷上祭の開催・いづみ湖公園の活用
健康増進・体力向上・レクリエーションのためのスポーツ推進	●手軽に行うことができるニュースポーツや各種教室を開催 ・体力づくり教室の開催・下諏訪ギネスにチャレンジ ・インターバル速歩講座 ・高浜健康温泉センターゆたん歩®での各種健康講座への参加促進
ラジオ体操のさらなる普及と推進	●「ラジオ体操のまち」の普及啓発 ・早朝ラジオ体操の開催
障がい者スポーツの推進	●障がい者福祉団体、障がい者スポーツ団体等の施設利用への支援
チャンスボールの普及	●下諏訪町発祥のニュースポーツの普及 ・チャンスボール大会の開催 ・地域イベントでの紹介による認知度の向上・競技の普及 ・保育園、小中学校への体験実施のおよびかけ
まち歩きによる健康増進	●ウォーキング講座の開催 ●99分のまちあるきマップを活用した散策の促進 ●レンタサイクルの利用促進、自転車によるまち巡りの促進